



1 次の各問に答えなさい。

(1) 次の文の空らんをうめなさい。

- 1次関数  $y = 2x + 3$  は、 $x = 0$  のとき  $y = \text{① } 3$  だから、グラフは点  $(0, 3)$  で  $y$  軸と交わる。この3をグラフの  $\text{② 切片}$  という。
- 1次関数  $y = 2x + 3$  は、変化の割合が  $\text{③ } 2$  だから、 $x$  が1増加すると、 $y$  は2増加する。グラフでは、右へ1だけ進むと、 $\text{④ 上へ2}$  だけ進む。この2をグラフの  $\text{⑤ 傾き}$  という

(2) 次の文の空らんをうめなさい。

- 1次関数  $y = ax + b$  のグラフは、傾きが  $\text{① } a$ 、切片が  $\text{② } b$  の直線である。

(3) 次の文の空らんをうめなさい。

- $y = 2x + 4$  のグラフは、傾きが  $\text{① } 2$ 、切片が  $\text{② } 4$  の直線であり、 $y = 2x$  のグラフを  $\text{③ } y$  軸の正の方向に4だけ平行に移動させたものである。

2 次の1次関数について、グラフの傾きと切片をいいなさい。

(1)  $y = 2x + 1$

答 傾き 2      切片 1

(2)  $y = -x - 3$

答 傾き -1      切片 -3

(3)  $y = -2x$

答 傾き -2      切片 0

(4)  $y = \frac{1}{3}x - 1$

答 傾き  $\frac{1}{3}$       切片 -1

3 下の文の空らんをうめ、(1)～(4)のグラフをかきなさい。

(1)  $y = 2x + 1$

切片が  $\text{① } 1$  であるから、グラフは点  $(0, \text{① } 1)$  を通る。  
傾きが  $\text{② } 2$  であるから、グラフは右へ1だけ進むとき、上へ  $\text{② } 2$  だけ進む。

(2)  $y = -x - 3$

グラフは、点  $(0, \text{① } -3)$  を通り、右へ1進むと下へ  $\text{② } 1$  進む。

(3)  $y = -2x$

グラフは、点  $(0, \text{① } 0)$  を通り、右へ1進むと下へ  $\text{② } 2$  進む。

(4)  $y = \frac{1}{3}x - 1$

切片が  $\text{① } -1$  であるから、グラフは点  $(0, \text{① } -1)$  を通る。  
傾きが  $\text{② } \frac{1}{3}$  であるから、グラフは右へ  $\text{③ } 3$  だけ進むとき、上へ1だけ進む。

